

～ムルゴブリュット 2020 年についてのお知らせ～

現在お使い頂いている方ならびにご検討頂いている方には、造り手のためにも最後までお読みください。

エノテカビアンキのワインリストには常に掲載されている「ムルゴ・ブリュット」に関しまして、結論から申しあげると、エノテカビアンキは一旦出荷を停止させていただきます。

ハードユーザーである複数のお客さんから、「ガス圧が弱い」というご指摘があり、社内でもテイastingした結果、やはりはっきりとガス圧の弱さを確認しました。インポーターさんに確認したところ、すぐに造り手と連絡を取って下さり、原因を究明して下さいました。

「まだ原因が確定したわけではないが考えられることとして」と前置きしたうえで、2020 年は暑い年だったので、ブドウが過熟気味になり発酵後も糖分が残ったため、結果ガス圧が弱くなったのでは」とのことでした。

ムルゴブリュットの通常のガス圧は、5.5 バール。これは、流通しているスプマンテの平均が 5.0 バールであることを考えるとかなり強い数値です。対して 2020 年は、4.8 バール。

つまり、一般的なスプマンテと比べればそう大きな差はないものの、2019 年のガス圧からのギャップの大きさが、今回の問題となったようです。

長く使っていらっしゃる方だからこそ解った、ということですね。

素晴らしい造り手だけに弊社としても心苦しいのですが、出荷停止の理由は上の通りです。

ヴィンテージが進みガス圧が戻ればいち早く出荷を再開します。

ご迷惑をお掛けしますが、ご理解の程よろしくお願い致します。

尚、代替の美味しいスプマンテは既にご用意しておりますので是非お問い合わせくださいませ。

素早く的確に対応して下さいましたインポーターさんに感謝致します。

インポーターさんは出荷を止めない、ということでしたのでご入用の方はインポーターさんへ直接お問い合わせください。